

全国心臓病の子どもを守る会とは

医療や保険制度が不十分な時代に心臓病児を持つ親が集まって1963年に発足。

群馬県支部では、悩みを打ち明け、相談しあえる仲間作りを大きな柱とし、会員相互の情報交換や国や自治体への支援要望活動、病児とそのきょうだいを含めた交流会などの活動を行っています。

子どもの100人に1人は心臓に疾患があるといわれています。現在はその9割の子が成人を迎えることができます。

一人でも多くの子どもたちが幸せになれるようにしていくことが会の最大の目的です。



心友会（心臓病者友の会）

15歳以上の患者本人が自分の意志で参加する内部組織です。後天性の方も入会できます。医療スタッフも随行して行う全国規模の交流会も開催されています。

患者本人の立場での進学・就職・結婚・出産などの悩みを語り交流を深めています。

<http://www.sinyuukai.org/>

発行書籍の紹介



最新の医療情報が満載

『心臓病児者の幸せのために』

3,241円＋税

病気と治療法、福祉制度の解説などすぐに役立つ引き書です。守る会が編集、発行しました。



患者本人と家族が医療情報を

記載しています

『しんそう手帳』 278円＋税

医療情報を記載して、病気の管理と緊急時に備えることができます。



入会について

入会届を提出の上、会費を入金していただいて入会となります。

会費：1ヵ月700円 納付は年2回

4～9月分(4,200円) 10～3月分(4,200円)

* 初年度は入会月によって異なります。

事務局（清水）

TEL 080-3005-1474

E-mail pinponpan0817@gmail.com

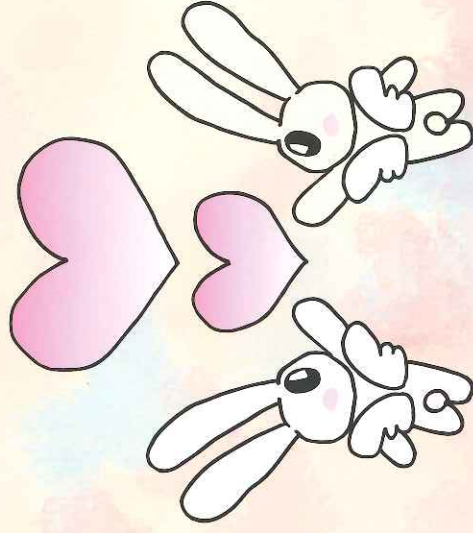


心臓病児者と家族のために

ひとりで悩んでいないで

不安や悩みを

軽くしませんか



一般社団法人

全国心臓病の子どもを守る会

群馬県支部

話してみませんか？

聞いてみませんか？

不安で開いたインターネット。その情報に振り回されて自信をなくしていませんか。心臓病を持った子どもを抱え頑張ってきた仲間がいます。たくさんさんの経験を生の声で聞くことができます。

そして、たくさんさんの笑顔に会えるこの会に参加してみませんか。

画面ではなく、顔を見て話しましょう。



* 毎月本部機関紙

「心臓をまもる」発行

体験談、子どもたちの作文や絵、専門医や専門家による医療・教育・福祉制度など掲載。



* 相談会

運営委員会の時や集まりの時に悩みや思いを聞くほか、電話やメールでの相談を受け付け、より良い解決策をみつけます。

* 総会(毎年11月に開催)



*** 北関東・北陸ブロック交流会**
(群馬、栃木、茨城、新潟、富山、石川、福井の7県)

時には涙を流しながら、語りあい、それでも帰りは笑顔と元気をもらええる仲間ほっとできる『ここ』へ出かけてみてください



* お楽しみ会

子どもたちのためのイベント(クリスマス会やそうめん流しなど)を実施。会員同士の交流の場ともなっている。



*** 研修会・講演会**
医療・教育・福祉制度など専門家を招いての勉強会を開催。



*** 宿泊交流会**
医師と患者家族、ボランティアさんと一緒に交流を深めます。



*** ぐんま心友会**
ボウリングやカラオケ・食事会での交流もあります

